

# 創立43年 小石川大神宮秋季大祭



発行所  
財団法人 佐佐木奉公会  
東京都文京区小石川  
2丁目5番7号〒112-0002  
電話(03)3812-4278  
本紙1部100円(送料共)  
購読料は会費に含む



玉串奉奠

参列者とともに厳肅に齋行

去る九月二十七日、創立四十三年度の秋季例祭が執り行われた。午前十一時より、齋主神屋善四郎宮司代務者以下祭員、創立者後継佐佐木一、責任役員木村光孝、総代佐々木巖、同今井敏義、同佐佐木照仁(以上敬称略)及び神社関係者、崇敬会員ら多数の参集を得て厳肅のうちに齋行された。

来賓として神宮大宮司代理、神宮禰宜藤本太氏、神社本庁統理代理、国際交流課長、主事香取大信氏、湯島天満宮宮司代理、東京都神社庁文京区支部長、湯島天満宮福田喜一権宮司、明治神宮宮司代理網谷道弘禰宜、靖國神社宮司代理小方孝次禰宜、茨城県護國神社宮司代理、腰掛稲荷神社筒井誠宮司、大宮八幡宮宮司代理大貫嘉彦禰宜、十二社熊野神社宮司代理伊藤祐介禰宜らが参列された。

祭典は宮司一拝、御扉開扉、献饌と進み、宮司祝詞奏上の後、宮司・創立者後継の玉串奉奠に続き、各総代、ご来賓の方々・各神社代表および関係者代表の方々の玉串奉奠、最後に参列者代表小石川大神宮総代、佐佐木照仁氏にあわせて全員で拝礼を行った。

次に神饌が徹せられ、御扉閉扉、宮司一拝で神殿での祭典が滞りなく終了した。

続いて参集殿に移り直会の儀が盛大に執り行われた。

## 参集殿にて直会の儀

直会は、国歌斉唱に始まり、神屋宮司代務者に合わせ神宮遙拝の後、主催者側の挨拶として小石川大神宮創立者後継佐佐木一より御礼の挨拶があり、続いてご来賓のご祝辞として、神宮大宮司代理、神宮禰宜藤本太様、神社本庁統理代理、国際交流課長、主事香取大信様より頂戴した。

次に乾杯のご発声を、東京都神社庁文京区支部長、湯島天満宮宮司福田喜一様よりいただき、約一時間半歓談した。

中々を、小石川大神宮責任役員木村光孝様のご発声で行われ、盛大な直会の儀を閉じた。



祝祭日には必ず  
国旗を掲げましょう

# 創立四十三周年秋季例祭ご挨拶

## 小石川大神宮創立者後継 佐佐木 一

只今当社創立四十三周年の秋季大祭を執り行ひましたところ、伊勢の地より神宮禰宜藤本太様、神

社本庁より主事香取大信様、また各大社宮司様他、遠く近くより崇敬会員の皆様多数御参列賜り、厳



直会での創立者後継 佐佐木一の挨拶

肅に滞り無く祭典を齋行できましたこと誠に有り難く厚く御礼申し上げます。

本年十一月十二日は、天皇陛下が「即位礼正殿の儀」を行ひまして、御即位されてより丁度二十年目となります。当宮におきましても奉祝奉告祭を齋行する予定でございます。崇敬会の皆様とともに、お祝ひ申し上げ、末永き御皇室の弥栄を祈念申し上げます。神宮様におかれ

ましては、十一月三日愈々宇治橋渡始式が執り行はれます。宇治橋の解体作業工事が本年二月にはじまりましてより、新しい宇治橋の橋脚工事、橋の敷板しきいたを桁けたに張り付ける作業など、神宮に参ります折、何度か目にする機会がございました。

橋板の水漏れを防ぐ、船大工独特の作業「木殺し」と呼ばれる木を打つ音も、心地よく耳に残つて居ります。日本の素晴らしい伝統技術を今の世に伝える大工さんの姿が、非常に頼もしく見えました。

宇治橋の完成までは後僅かです。無事の完成を心より念じ、そして平成二十五年の御遷宮の諸祭典諸行事も無事執り行はれます事を願ひます。

祭典の挨拶の折には常に申し上げます。居りますが、昨年一月神宮式年遷宮奉賛をすすめる小石川大神宮協賛委員会を発足してより、崇敬会員の多くの方々より多大な奉賛金をご奉納賜り目標額に近づきつつあります事を、この場をお借り致しまして御礼申し上げますとともに、今後とも重ねてご協力ご協賛頂きたいと念願致して居ります。

本日の秋季大祭に御参列いただきまして既に皆様お気づきの事かもしれませんが、拝殿内に納めます、富坂二丁目町会のお神輿が、この度町会の皆様の御尽力によりまして、大きな神輿は修繕修復、子供神輿は新調され、今月十九・二十日の二日間、町会の祭礼として小石川二丁目町内を賑々しく渡御されました。金色に輝く神輿の輝きとともに、町会の益々の御発展を御祈り致します。

七月の局地的な豪雨や八月の冷夏日照不足などの報道で、今年の稲の作柄は心配されましたが、埼玉県春日部市にございます当宮神饌田の稲は順調に生育致しまして、先日二十二日抜穂祭を齋行の上稲刈りを実施致しました。例年通り神宮様には懸税、当宮新嘗祭には初穂と新穀を奉献致します予定でございます。

金木犀の馥郁たる香りとともに、愈々秋めいて参りました。参列者各位の益々の御健康と御繁栄を御祈り申し上げます。本日の秋季大祭の御礼の御挨拶と致します。有り難うございました。

平成二十一年九月二十七日

### 平成二十一年秋季例祭初穂料奉納者

#### 〔総代・神社関係〕

佐佐木一、木村光孝、佐々木巖、成澤偉三郎、今井敏義、佐佐木照仁、神宮司應神宮大宮司鷹司尚武、神社本庁総務久邇邦昭、伊勢神宮崇敬会、明治神宮宮司中島精太郎、靖國神社宮司京極高晴、伏見稲荷大社宮司中村陽、湯島天満宮宮司押見守康、大宮八幡宮宮司鎌田紀彦、下谷神社宮司阿部明德、腰掛稲荷神社宮司筒井誠、天祖神社宮司船田和良、虻田神社宮司野々村國男、茨城県護国神社宮司佐藤昭典、十二社熊野神社宮司伊藤孝夫、荻窪八幡神社宮司小侯宗昭、地付五社稲荷大明神奉賛会、大神建設

(株) (敬称略)

〔二般〕

秋山裕行、五十嵐康雄、池崎恵子、石田泰雄、大和サービズ(株)取締役東京支店長石橋秀明、稲葉光夷、今成正、上野路江、内海邦夫、梅原晃、及川秀夫、大井工業(株)大井信義、大川トシ子、大友和夫、大峡祥治、小笠原勝郎、岡田郷子、岡田政行、岡野元英、小川義男、小山内實、面川百呂子、柏木勝造、



神宮通拝

富坂警察署署長加藤孝雄、金子實、(有)金子順商店代表取締役金子豊、(株)実用ハウズ代表取締役上條忠彦、北孝、木村光子、國澤佳世、小石川消防署署長熊澤利久、倉田包装(株)代表取締役倉田淳一、煙山力、ハートフルクリエイト(株)代表取締役小林亘、近藤健吾、(財)有馬・近藤記念医学財団理事長近藤健次、佐佐木千恵子、佐佐木恒子、佐佐木岸子、佐佐木美代子、佐藤花菜、佐藤優花、三瓶真也、清水美正、白石敏子、(株)ケー・ティー・エス代表取締役鈴木義廣、諏訪あさ、関根修一、相馬榮、高橋豊店高橋

偉泰、田所福雄、田場川幹夫、鶴岡久子、富坂二丁目町会、友竹清子、仲森友英、鳴嶋紀子、(有)ピー・ユー・エム代表取締役新垣清一、二木正孝、日向寺好子、福田智子、調布市観光協会会長藤橋道夫、舟橋光子、古谷千代子、星野友利、松田やゑ、松永秀三、宮沢会計事務所宮沢洋子、山崎高行、大和久子、吉野肇、関東代行(株)代表取締役吉村勝弘、渡邊訓惟

(五十音順・敬称略)

真清田神社宮司飯田清春、出羽三山神社宮司緒方久信、箱根神社宮司小澤修二、志波彦神社・鹽竈神社宮司鍵三夫、鹿島神宮宮司鹿島則良、平安神宮宮司九條道弘、金刀比羅宮宮司琴陵容世、大和神社宮司塩谷陸男、東郷神社宮司嶋田耕一、波上宮宮司末安大孝、三輪明神・大神神社宮司鈴木寛治、出雲大社宮司千家尊祐、香取神宮宮司高橋昭一、乃木神社宮司高山亨、賀茂別雷神社宮司田中安比呂、常磐神社宮司寺内義興、明治神宮宮司中島精太郎、氷川神社宮司東角

### 平成二十一年秋季例祭祝詞名簿

各種御祈禱 受付けております。

- ・初宮詣
- ・学業成就
- ・病氣平癒
- ・交通安全
- ・社運隆昌
- ・結婚式
- ・七五三詣
- ・家内安全
- ・厄除祈願
- ・高亮繁盛
- ・身体健勝
- ・結婚奉告祭

詳しいことや、ご不明な点は、社務所までお問い合わせください。

小石川大神宮社務所  
電話〇三―三三八―二―四六八一

### 平成二十一年秋季例祭御神酒等奉納者

佐佐木一、小石川大神宮崇敬会、(財)佐佐木奉公会、(株)ネクスト、大神建設(株)、鎗田重子、藤橋道夫、柏屋本店

(敬称略)

井晴臣、諏訪大社宮司平林成元、東京大神宮宮司松山文彦、大山祇神社宮司三島喜徳、日枝神社宮司宮西惟道、鶴岡八幡宮宮司吉田茂穂、北海道神宮宮司吉田源彦、元総務大臣・衆議院議員鳩山邦夫

(敬称略)

# 佐佐木清大人命の十年祭齋行

去る九月二十九日午前十一時帝国ホテル彩の間に  
おいて佐佐木清大人命の十年祭が、親族家族、知己  
友人ら七十余名参集の下に執り行われた。

注連縄が張りめぐらされ、祭壇が設けられて神饌が  
供えられ、花も飾られた。

祭典は齋主一拝、献饌と進み、齋主祭詞奏上の後、奏  
楽が鳴り響く中、玉串奉奠が続いた。

十年祭が無事終了したあと、別会場にて直会が催さ  
れ、佐佐木一創立者後継から懇切な謝辞が述べられた。

続いて日枝神社宮西惟道宮司、平安神宮九條道弘宮  
司によりそれぞれ偲ぶ詞が述べられた。

次に北海道神宮吉田源彦宮司の献盃のご発声で直会  
となった。



## 佐佐木清大人命 略歴

大正 四年 八月八日 北海道虻田郡に出生

昭和 十二年 三月 早稲田大学政治経済専門部卒業

昭和 十二年 四月 樺太庁樺太課勤務

昭和 十三年 一月 兵役として満州、台湾、フィリピン、  
ラバウル等を歴戦

昭和 二十二年 五月 終戦により陸軍准尉として帰還

昭和 二十二年 六月 札幌市佐々木土木株式会社取締役社長

昭和 三十六年 四月 佐佐木奉公会常務理事

昭和 四十年十二月 伊勢神宮評議員

昭和 四十二年 二月 伊勢神宮崇敬会東京都本部理事

昭和 四十七年 六月 小石川大神宮総代

昭和 四十八年 六月 社団法人全国樺太連盟監事

昭和 四十八年 八月 社団法人全国樺太連盟理事

昭和 四十八年 八月 財団法人佐佐木奉公会理事

昭和 四十八年 八月 丸勝佐佐木土木株式会社代表取締役社長

昭和 四十九年 九月 小石川大神宮責任役員

昭和 五十六年 七月 伊勢神宮崇敬会東京都本部  
小石川大神宮地区委員長

昭和 五十九年 六月 財団法人伊勢神宮崇敬会監事

昭和 六十年 六月 社団法人全国樺太連盟副会長

昭和 六十年 七月 財団法人伊勢神宮崇敬会理事

平成 二年 三月 丸勝佐佐木土木株式会社社会長

平成 四年 七月 財団法人佐佐木奉公会会長

平成 十一年 六月 社団法人全国樺太連盟名誉会長

平成 十一年 九月二十九日 帰幽 八十四歳

### 十年祭参列者

佐佐木一、佐佐木美代子、佐佐木功、佐佐木恒子、神宮司廳神宮少宮司高城治延、神社本庁統理久邇邦昭代理、日枝神社宮司宮西惟道、平安神宮宮司九條道弘、北海道神宮宮司吉田源彦、明治神宮宮司中島精太郎、靖国神社宮司京極高晴代理、湯島天満宮宮司押見守康、根津神社宮司内海一紀、天祖神社宮司船田和良、社団法人全国樺太連盟会長稲原秀雄代理、伊勢神宮崇敬会会長豊田章一郎代理、光寶寺住職福井寛隆、(有)木村商事代表取締役木村光孝、佐々木巖成澤偉三郎、紅屋オフセット(株)代表取締役社長今井敏義、佐佐木照仁、小川義男、尾形正二、阿蘇谷博、白石敏子、松永秀三、(株)実用ハウス代表取締役上條忠彦、齊藤文枝、(株)大安小澤政廣、諏訪運輸(株)代表取締役諏訪あさ、池崎恵子、松田やゑ、内田久雄、柏木勝造、藤沢好一、藤沢アル子、長谷川壽雄、佐々木靖子、丸勝石産(株)代表取締役長佐々木敏、佐々木年子、佐々木久之、北孝、鶴岡久子、佐佐木岸子、佐佐木照尚、佐佐木尚美、佐佐木

照昌、佐佐木照展、佐佐木千恵子、佐佐木清有、佐佐木由香、九條道成、熊谷義憲、橋本敏輝、今成正、友竹清子、鳴嶋紀子 (敬称略)

### 御参列叶わず玉串料を賜った方々

塚本明義、富坂二丁目町会会長小山内實、及川秀夫、栗山龍太、佐々木律子、粟飯原正、内田政明佐々木透、伏見稲荷大社宮司中村陽、藤橋道夫、東京大神宮宮司松山文彦、内海邦夫、福田智子、(株)廣川書店社長廣川節男 (敬称略)



## ホームページ開設のお知らせ



この度、小石川大神宮公式ホームページを新設致しました。「年中行事」や「ご祈禱」のご案内の他、諸行事、境内周辺の写真も「フォトギャラリー」としてご覧になれます。ニュース・お知らせも掲載してまいりますので、本紙「奉公会時報」と併せてご覧下さい。また、バックナンバーもご覧になることができます。

小石川大神宮公式ホームページ  
<http://www.koishikawadaijingu.jp/>

## 「フォトギャラリー」より 神社周辺ご紹介



当社より見た東京ドーム



社殿と文京区役所



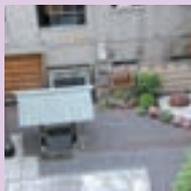
境内



手水舎



境内風景



境内風景



境内風景

# 富坂二丁目町内祭齋行

去る九月十九日、二十日の両日にわたって富坂二丁目町内祭が執り行われた。

九月十九日午前十一時小石川大神宮拝殿前に天幕を設営し、大神輿一基、此度新調された子神輿一基を安置して神輿出御祭が執り行われた。

二日間にはわたり町内を練り歩き、景気よく氣勢を上げ事故も無く、二十日午後五時に神輿還御祭が齋行され今年の町内祭も無事に終了した。



# 敬老祭

去る九月二十一日午前十時から小石川大神宮創立者後継佐佐木一をはじめ総代、崇敬者が参列し敬老祭が執り行われた。

齋主の祝詞奏上があり、関係者(敬老年齢)百余名の名が読み上げられ、その長寿と家族等の繁栄が祈願され、そののち玉串奉奠が執り行われた。

終って拝殿前にて記念写真をとる、記念品をいただいて散会した。



# 文京区神社総代会研修旅行

文京区神社総代会(服部真一会长)は、十月六日総会を兼ねて群馬県高崎方面に参拝研修旅行を実施した。参加者三十名。当社より佐佐木一・木村光孝・今井正明の三名と神屋宮司代務者が参加。昨夜来の雨が回復する中、高崎進雄神社を正式参拝。室町戦国時代からの伝統を誇る神楽舞、天岩戸開きの鞆鼓かつこの舞を奉拝し、神社の由緒を拝聴。会場を移して総会・懇親会の後、世界遺産暫定リスト記載の富岡製糸場を案内人の説明を聞きつつ巡り、一連の行事は無事終了した。



# 十一月の主な祭事

- 十一月 三日 明治祭：明治天皇の聖業と近代国家建設の明治時代を偲ぶお祭り
- 十一月二十三日 新嘗祭：その年の豊作に感謝するお祭り
- 十二月二十三日 天長祭：天皇陛下の聖寿の万歳を祈るお祭り
- 十二月三十一日 師走の大祓：半年分の罪や穢れを祓う式
- 除夜祭：その年の平穩に感謝するお祭り



◆交通案内  
東京メトロ丸ノ内線「後楽園駅」徒歩四分  
東京メトロ南北線「後楽園駅」徒歩五分  
都営地下鉄三田線「大江戸線」春日駅「徒歩五分  
都バス「富坂上」バス停徒歩二分